

国東整企画第141号
国東整港管第83号
平成29年2月21日

山形県知事
吉村 美栄子 殿

国土交通省
東北地方整備局長
川瀧 弘之



直轄事業の事業計画等（山形県関連分）〔予定〕について

平素から直轄事業の推進にあたり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成29年度政府予算案における事業計画等〔予定〕のうち、山形県関連分について別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画等は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

事務担当

（全般）企画部 企画課 企画第一係
（河川）河川部 河川計画課 計画第一係
（道路）道路部 道路計画第一課 計画第一係
（港湾）港湾空港部 港湾管理課 管理係

平成29年度 山形県における事業計画(H29.2)(水管理・国土保全局関係)

対象科目	全体事業規模	全体事業費 (億円)	H28年度当初予算(百万円)		H28年度事業内容	H29年度事業内容	H29年度事業 進捗見込み (億円)	備考
			工事関係費	負担額				
河川事業			2,615,400	649,276				
河川改修費			2,484,000	596,160				
一般河川改修事業			2,484,000	596,160				
最上川下流	直轄管理区間 L=37.16km(最上川築堤・護岸他)	最上川水系 1,504	181,000	43,440	庄内地区:洗掘対策L=30m 等	山寺地区:浸透対策(平成33年度以降完成予定) 等	0.1 ~ 2.0	
最上川中流	直轄管理区間 L=101.4km(最上川築堤・護岸他)	最上川水系 1,504	549,000	131,760	蔵岡地区:樋門改築N=1基、ポンプ設備1式 白須賀地区:裏法尻補強L=190m 等	蔵岡地区:樋門改築(平成29年度完成予定) 白須賀地区:裏法尻補強(平成29年度完成予定) 等	1.9 ~ 5.7	
最上川上流	直轄管理区間 L=145.215km(最上川築堤・護岸他)	最上川水系 1,504	1,337,000	320,880	飯塚地区:旧橋撤去1式、河道掘削V=7千m3 血沼地区:浸透対策L=160m 長島地区:築堤L=940m、用地A=1.6ha 砂塚地区:裏法尻補強L=1,160m 吉野川地区:河道掘削V=108千m3 等	須川地区:河道掘削(平成33年度以降完成予定) 血沼地区:浸透対策(平成29年度完成予定) 長島地区:築堤(平成29年度完成予定) 東大塚地区:裏法尻補強(平成32年度完成予定) 等	0.7 ~ 14	
赤川	直轄管理区間 L=37.5km(赤川築堤・護岸他)	82	417,000	100,080	中流部:河道掘削V=46千m3、用地A=0.8ha 文下地区:浸透対策L=470m 等	中流部:河道掘削(平成33年度以降完成予定) 等	0.1 ~ 4.5	
河川工作物関連応急対策事業費			48,400	11,616				
最上川中流	直轄管理区間 L=101.4km 樋門・樋管等改善	0.1	—	—		真柄第三排水樋管機械設備改善(平成29年度完成予定)	— ~ 0.1	
最上川上流	直轄管理区間 L=145.2km 樋門・樋管等改善	1.0	48,400	11,616	新田川排水樋門空洞化対策 高山排水樋管ゲート改善 等	東根第一樋管空洞化対策(平成29年度完成予定) 元宿第二排水樋管空洞化対策(平成29年度完成予定) 等	— ~ 1.0	
総合水系環境整備事業費			83,000	41,500				
最上川水系	直轄管理区間 L=283.8km (水辺整備)	53	53,000	26,500	須川地区:管理用通路 L=860m、腹付盛土 N=2箇所、高水敷整正 A=23,200m2 等	長井地区:管理用通路、高水敷整正(平成33年度以降完成予定) 等	— ~ 0.6	
赤川水系	直轄管理区間 L=37.5km (自然再生、水辺整備)	18	30,000	15,000	三川町:管理用通路 L=1,200m、腹付盛土L=1,000m 等	三川町:低水坂路、河畔整備(平成33年度以降完成予定) 等	— ~ 0.4	
砂防事業			4,192,000	1,006,080				
砂防事業費			3,191,000	765,840				
最上川水系	立谷沢川、角川、銅山川、寒河江川、 鮭川 流域面積 A=1,061km2	814	2,390,000	573,600	肝煎沢第1砂防堰堤、興屋沢砂防堰堤、鹿の沢第5砂防堰堤、横道赤砂第1砂防堰堤、赤砂第3砂防堰堤、ミサガ沢砂防堰堤、コヤブ沢砂防堰堤、水上沢第2砂防堰堤、横岫沢砂防堰堤、本道寺沢砂防堰堤、七兵衛沢砂防堰堤、濁沢第7砂防堰堤、濁沢第8砂防堰堤、松沢第3砂防堰堤、砂防設備設計、用地取得6.1ha 等	肝煎沢第1砂防堰堤(平成31年度完成予定)、玉川第4砂防堰堤(平成30年度完成予定)、興屋沢砂防堰堤(平成30年度完成予定)、鹿の沢第5砂防堰堤(平成32年度完成予定)、横道赤砂第1砂防堰堤(平成30年度完成予定)、赤砂第3砂防堰堤(平成30年度完成予定)、水上沢第2砂防堰堤(平成29年度完成予定)、横岫沢砂防堰堤(平成31年度完成予定)、七兵衛沢砂防堰堤(平成30年度完成予定)、濁沢第7砂防堰堤(平成29年度完成予定)、濁沢第8砂防堰堤(平成29年度完成予定)、松沢第3砂防堰堤(平成33年度以降完成予定) 等	3.4 ~ 29	
赤川水系	赤川 流域面積 A=550km2	245	791,000	189,840	東大鳥川砂防堰堤、石金沢砂防堰堤、鱒淵沢第1砂防堰堤、立矢沢砂防堰堤、池の頭砂防堰堤、岩菅沢砂防堰堤群、十座沢砂防堰堤、砂防設備設計、用地取得7.0ha 等	東大鳥川砂防堰堤(平成30年度完成予定)、鱒淵沢第1砂防堰堤(平成30年度完成予定)、立矢沢砂防堰堤(平成32年度完成予定)、池の頭砂防堰堤(平成31年度完成予定)、岩菅沢砂防堰堤群(平成33年度以降完成予定)、十座沢砂防堰堤(平成32年度完成予定) 等	1.4 ~ 9.5	
阿武隈川水系	松川(姥湯地区) 流域面積 A=91km2	366	10,000	2,400	前川第1砂防堰堤、砂防設備設計 等	前川第1砂防堰堤(平成31年度完成予定)、蟹ヶ沢第3砂防堰堤(平成29年度完成予定) 等	— ~ 0.2	
地すべり対策事業費			1,001,000	240,240				
月山地区	地すべり防止区域面積 A=430ha	246	1,001,000	240,240	集水井工 等	集水井工(平成32年度完成予定) 等	0.1 ~ 12	
災害復旧事業			114,354	38,078				
河川等災害復旧費(河川 28災)			114,354	38,078				
最上川上流	東大塚地区護岸 L=100m	0.6	52,252	17,399	東大塚地区護岸 L=85m	東大塚地区護岸 L=15m(平成29年度完成予定)	0.09億円程度	
置賜白川	河井地区護岸 L=35m	0.4	30,908	10,292	河井地区護岸 L=30m	河井地区護岸 L=5m(平成29年度完成予定)	0.05億円程度	
丹生川	岩ヶ袋地区護岸 L=104m	1.2	31,194	10,387	岩ヶ袋地区護岸 L=28m	岩ヶ袋地区護岸 L=15m(平成29年度完成予定)	0.2億円程度	
合計			6,921,754	1,693,434				

(注)「工事関係費」の欄については、負担基本額として当該県の負担対象となる工事関係費(ダム事業は公共費ベース)を記載しています。

個別事業の予算については、実施計画段階(予算成立後)で配分しており、事業内容、及び事業進捗見込みについては、今後大きく変動する可能性があります。

平成29年度 山形県における事業計画(H29年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H28年度当初		H28年度事業内容	H29年度予定事業内容	H29年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
日本海沿岸東北自動車道	酒田みなと～遊佐	L=12.0km	310	2,350	341	・調査推進:道路・構造物設計 ・用地買収推進 ・工事推進:改良工、橋梁工	・調査推進:<道路・構造物設計> ・<用地買収推進> ・工事推進:改良工、橋梁工	11～24億円程度	酒田みなとIC～(仮称)遊佐鳥海IC L=12.0km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
東北中央自動車道	福島～米沢	L=28.0km	1,549	2,775	402	・調査推進:道路・構造物設計 ・工事推進:トンネル工、改良工、舗装工、道路付属物工	・調査推進:道路設計 ・工事推進:改良工、舗装工、道路付属物工	開通必要額 32～36億円程度	事業規模、全体事業費は、福島県区間を含む 福島JCT～福島大笹生IC L=1.4km (2/4) 平成28年9月11日開通済 福島大笹生IC～米沢八幡原IC L=26.6km(2/4) 平成29年度開通予定
東北中央自動車道	米沢～米沢北	L=9.0km	334	3,600	522	・調査推進:道路・構造物設計 ・支障移転補償 ・工事推進:改良工、橋梁工、道路付属物工	・調査推進:道路設計 ・工事推進:改良工、舗装工、道路付属物工	開通必要額 15～17億円程度	米沢八幡原IC～米沢北IC L=9.0km (2/4) 平成29年度開通予定
東北中央自動車道	東根～尾花沢	L=23.0km	745	6,742	978	・調査推進:道路・構造物設計 ・用地買収推進、支障移転補償 ・工事推進:改良工、橋梁工、舗装工	・調査推進:道路設計 ・<支障移転補償> ・工事推進:改良工、橋梁工、舗装工、道路付属物工	開通必要額 67～72億円程度	大石田村山IC～尾花沢IC L=5.3km (2/4) 平成29年度開通予定 東根IC～大石田村山IC L=17.7km (2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道7号	朝日温海道路	L=40.8km	1,900	675	162	・調査推進:道路・構造物設計 ・用地買収推進 ・工事着手:改良工	・調査推進:<道路・構造物設計> ・<用地買収推進> ・工事推進:<改良工>	～10億円程度	事業規模、全体事業費は、新潟県区間を含む 朝日まほろばIC～あつみ温泉IC L=40.8km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道7号	遊佐象潟道路	L=17.9km	520	300	72	・調査推進:道路・構造物設計 ・用地買収推進 ・工事着手:改良工	・調査推進:<道路・構造物設計> ・<用地買収推進> ・工事推進:<改良工>	～5億円程度	事業規模、全体事業費は、秋田県区間を含む (仮称)遊佐鳥海IC～象潟IC L=17.9km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道13号	泉田道路	L=8.2km	190	880	211	・調査推進:道路・構造物設計 ・用地買収推進 ・工事推進:改良工	・調査推進:<道路・構造物設計> ・<用地買収推進> ・工事推進:改良工、<橋梁工>	2～11億円程度	(仮称)新庄北IC～(仮称)昭和IC L=8.2km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定

平成29年度 山形県における事業計画(H29年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H28年度当初		H28年度事業内容	H29年度予定事業内容	H29年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道13号	新庄金山道路	L=5.8km	175	100	24	・調査推進:道路設計、測量、用地調査	・調査推進:〈道路・構造物設計、用地調査〉	一〜4億円程度	(仮称)昭和IC〜(仮称)金山IC L=5.8km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道47号	新庄古口道路	L=10.6km	441	2,015	484	・調査推進:道路・構造物設計 ・支障移転補償 ・工事推進:橋梁工、改良工	・調査推進:〈道路・構造物設計〉 ・支障移転補償 ・工事推進:〈橋梁工〉、改良工、舗装工、道路附属物工	開通必要額 11〜30億円程度	最上郡戸沢村津谷〜最上郡戸沢村古口 L=2.2km(2/4) 平成29年度開通予定 新庄市升形〜最上郡戸沢村津谷 L=6.0km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定 L=2.4km(2/4)開通済
国道47号	高屋道路	L=3.4km	147	1,720	413	・調査推進:道路・構造物設計 ・用地買収推進、支障移転補償 ・工事推進:トンネル工	・調査推進:〈道路・構造物設計〉 ・支障移転補償 ・工事推進:トンネル工	14〜26億円程度	最上郡戸沢村古口 L=3.4km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道47号	余目酒田道路	L=12.7km	655	4,366	1048	・調査推進:道路設計 ・用地買収推進、支障移転補償 ・工事推進:改良工、橋梁工	・調査推進:道路設計 ・支障移転補償 ・工事推進:改良工、橋梁工、舗装工、道路附属物工	開通必要額 37〜42億円程度	庄内町廻館〜酒田市新堀 L=6.8km(2/4) 平成29年度開通予定 L=5.9km(2/4)開通済
国道113号	梨郷道路	L=7.2km	188	1,023	246	・調査推進:道路・構造物設計 ・用地買収推進 ・工事推進:改良工	・調査推進:〈道路・構造物設計〉 ・用地買収推進、支障移転補償 ・工事推進:〈改良工、橋梁工〉	0.3〜10億円程度	長井市大字今泉〜南陽市大字竹原 L=7.2km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道112号	霞城改良	L=1.3km	259	1,191	286	・調査推進:道路・構造物設計 ・用地買収推進、支障移転補償 ・工事推進:改良工、橋梁工	・調査推進:道路・構造物設計 ・用地買収推進、支障移転補償 ・工事推進:改良工、橋梁工	開通必要額 9〜10億円程度	山形市旅籠町一丁目〜山形市城北町一丁目 L=0.9km(4/4) 平成31年度開通予定 L=0.4km(4/4)開通済
計				27,737	5,188				残事業費:約1,970億円

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注)H29年度予定事業内容のうち、書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注)備考欄の残事業費は、平成28年度補正投入時点である

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成29年度 山形県における事業計画(H29年2月)(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(I種)

(単位:百万円)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	平成28年度当初		H28年度事業内容	H29年度予定事業内容	H29年度事業進捗見込み	備考
			事業費	負担金				
国道7号	山形7号交差点改良等	—	—	456	152			
	興屋地区事故対策	—	—	12		・調査設計 ・用地買収		開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	広野地区事故対策	—	—	297		・調査設計 ・用地買収 ・工事		平成30年度完成予定
	東両羽交差点改良	—	—	135		・用地買収 ・工事	—	平成28年度完成予定
	亀ヶ崎交差点改良	—	—	12		・調査設計	・調査設計 ・公共補償 ・工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
国道13号	山形13号交差点改良等	—	—	390	130			
	糠野目歩道整備	—	—	27		・用地買収	・用地買収 ・工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	櫛塚歩道整備	—	—	342		・調査設計 ・公共補償 ・工事	—	平成28年度完成予定
	金生南交差点改良	—	—	15		・調査設計	・調査設計 ・工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	舟形歩道整備	—	—	6		・調査設計	・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
国道47号	山形47号交差点改良等	—	—	66	22			
	豊田交差点改良	—	—	33		・工事	—	平成28年度完成
	若宮歩道整備	—	—	12		・調査設計	・調査設計 ・用地買収	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	古口事故対策	—	—	9		・調査設計	・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	東興野交差点改良	—	—	12		・調査設計	・工事	平成29年度完成予定
国道48号	山形48号交差点改良等	—	—	63	21			
	新田歩道整備	—	—	42		・調査設計 ・用地買収	・調査設計 ・用地買収	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	山口歩道整備	—	—	21		・調査設計	・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。

9~19億円程度

平成29年度 山形県における事業計画(H29年2月)(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(I種)

(単位:百万円)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	平成28年度当初		H28年度事業内容	H29年度予定事業内容	H29年度事業進捗見込み	備考
			事業費	負担金				
国道112号	山形112号交差点改良等	—	—	450	150			
	桜田東歩道整備	—	—	78		・調査設計 ・用地買収	・調査設計 ・用地買収	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	元木一丁目交差点改良	—	—	36		・調査設計 ・用地買収	・調査設計 ・用地買収	
	七日町自転車道整備	—	—	69		・調査設計 ・工事	・工事	
	下条交差点改良	—	—	204		・調査設計 ・用地買収	・調査設計 ・用地買収	
	下条歩道整備	—	—	51		・調査設計 ・用地買収	・調査設計 ・用地買収	
	朝陽町地区事故対策	—	—	12		・調査設計	・調査設計	
国道113号	山形113号交差点改良等	—	—	252	84			
	小国歩道整備	—	—	18		・調査設計	・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	飯豊歩道整備	—	—	12		・調査設計	・調査設計	
	南陽歩道整備	—	—	222		・調査設計 ・用地買収	・調査設計 ・用地買収 ・工事	
合計		—	—	1,677	559			

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

(注) H29年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

(注) 備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある

(注) 今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成29年度 山形県における事業計画(H29年2月)(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	平成28年度当初		H28年度事業内容	H29年度予定事業内容	H29年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道7号	—	—	—	254	127	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、情報提供機器(情報提供板)	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、情報提供機器(情報提供板)	3~8億円程度	
国道13号	—	—	—	152	76	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報提供機器(情報提供板)、情報収集機器(ITV)	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報提供機器(情報提供板)、情報収集機器(ITV)		
国道47号	—	—	—	114	57	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報収集機器(ITV)	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報収集機器(ITV)		
国道48号	—	—	—	70	35	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報収集機器(ITV)	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報収集機器(ITV)		
国道112号	—	—	—	174	87	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報提供機器(情報提供板)、情報収集機器(ITV)	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報収集機器(ITV)		
国道113号	—	—	—	88	44	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報提供機器(情報提供板)、情報収集機器(ITV)	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報収集機器(ITV)、簡易パーキング		
合計			—	852	426				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)平成29年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

平成29年度 山形県における事業計画(H29年2月) (道路関係[直轄])

電線共同溝事業

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	H28年度当初 (百万円)		H28年度事業内容	H29年度予定事業内容	H29年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道112号	山形112号電線共同溝	L=0.7km	6	45	19	路面復旧工事	-	-	平成28年度完成予定
	{ 飯田西地区電線共同溝			45					
合計				45	19				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成29年度 山形県における事業計画(H29年2月)(港湾関係)

【港湾整備事業】

港名	プロジェクト名	全体事業費 (億円)	平成28年度当初 (百万円)		平成28年度 事業内容	平成29年度予定 事業内容(注)	平成29年度 事業進捗見込 (注)	備考
			負担基本額	負担額				
酒田港	酒田港外港地区国際物流ターミナル整備事業	843	1,600	597	防波堤(南)、防波堤(北)(第二)	防波堤(北)(第二)、岸壁(-14m)	6 ~ 15億円程度	H30年代後半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
酒田港	酒田港予防保全事業	31	200	75	古湊岸壁(-13m)(改良)、泊地(-13m)	泊地(-13m)	4 ~ 5億円程度	H30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定

(注)H29年度予定事業内容及び事業進捗見込については、検討中のものであり、今後変更される可能性があります。

※「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

※今後、事業箇所を追加する場合があります。